



卒業式が終わりました。卒業生のみなさん、保護者の皆様、ほんとうにご卒業おめでとうございます。

3年生教室に行ってみると、当然ですが生徒の姿はなく、机と椅子が静かにそこに有りました。感慨深く、しみじみと寂しさがこみ上げてきます。それぞれの「進路」で、この卒業生10名はきっと輝いてくれると信じています。心から応援しています。

さて、人生を船の航海にたとえることがよくありますね。

今の時代、船舶は、操舵技術が進歩して衛星からのGPS機能を使って、航海士が羅針盤(コンパス)を見たりすることもなく、自動的に進路を決めて安全で正確な方向に進むそうです。

人生にもGPS機能のような高い場所から、安全で確実な進路を見定めて教えてくれる機能があればいいのですが、そうはいきません。

その昔、大航海時代(15世紀~17世紀)、大海原の先に何があるか見当も付かなかった時代に、人々はどんな思いで、船を走らせたのか? きっと、人生と同じで確実なものはなく不安や心配がたくさんあったのではないかと思います。でも、その不安や心配以上に、「夢」や「希望」など求めるものがあるって、同じ方向に向かう友や、応援する家族や国の人々が居て、大陸発見という素晴らしい航海にたどりついたのだと思います。

みなさんにも「夢」や「希望」があります。共に新たな進路に向かう友や、みなさんを心から応援し、見守り助けてくれる家族や先生方、そして地域の方々があります。そのことを絶対忘れないでください。人生に迷うことがあっても大丈夫です。必ず、羅針盤の代わりに声をかけてくれたり、聞けば教えてくれる人が必ずいます。(文責:上野真紀子)

第69回卒業式 3/13



第69回卒業式を挙行了しました。多くの励ましのことばをいただき、卒業生10人も土橋での思い出と新たな目標を胸に本校を巣立っていきました。

卒業記念給食会 3/18



3年生が保護者と一緒に豪華なバイキング給食を楽しみました。

同窓会入会式 3/19



地区公民館長の柿内さんから母校や郷土への想いと激励のことばをいただきました。

お別れ球技大会 3/18

保体生活部長の さんが中心となって企画・準備を進めてくれたお別れ球技大会を実施しました。ドッジボールやバスケットボール、サッカーを楽しむことができました。また、国際交流員のアンさん、ヌルルフダさんも参加してくださり、思い出づくりに華を添えていただきました。



おめでとうございます

岩崎育英文化財団 平成30年度岩崎賞 3年

さん

3学期の学校評価

(青文字3.5以上 赤文字2.5以下 ⚡ 2学期から0.3以上上昇 ⚡ 2学期から0.3以上下降)

【評価】 4…十分に達成できている 3…おおむね達成できている
2…あまり達成できていない 1…ほとんど達成できていない

		職員 平均	生徒 平均
勉 学 (知)	明確な目標を持って主体的に学習に取り組んでいる。	⚡3.0	3.1
	自宅学習の時間・質の向上が図られている。	⚡2.8	2.4
	模範ノート・模範自宅学習帳の提示、話し合い活動・発表の仕方の提示、他校との交流学習などを参考にして学び方を工夫している。	2.7	⚡2.9
	将来の目標を設定し、自分の将来設計を立て、その実現に向けて努力している。	3.0	⚡3.1
	様々な教育活動等を通して自己理解や他者理解を深め、成長につながる目標を設定している。	3.0	3.4
	各種検定・コンクールに積極的に参加し、社会的自信を付けている。	3.4	3.2
	キャリア教育の視点から教育活動を見直すなどして生き方指導の充実が図られている。	3.1	3.8
	3年間を通じた計画的な進路指導が実施できている。	3.1	3.6
	ひおき学の充実や地域貢献活動の推進が図られている。	3.3	3.7
礼 節 (徳)	研究授業を通じた実践的研究や校外研修への積極的な参加ができている。	⚡2.7	3.8
	相手を見て、心の伝わる挨拶をしている。	2.6	⚡3.6
	互いの存在を肯定的に受け止めようとし、誰に対しても公正、公平に接している。	2.7	⚡3.4
	集団生活において、生徒相互や教師と信頼し合う関係を築いている。	3.0	⚡3.7
	学校や家庭でよく本を読んでいる。	⚡3.1	2.8
	係活動・当番活動や生徒会活動を責任をもって行っている。	3.0	3.4
	時間いっぱい精一杯清掃作業に取り組み、日常的に整理・整頓ができている。	3.0	3.3
	家庭のきまりや3つの時間設定を守り、規則正しい生活を送っている。	2.7	⚡3.2
	朝・夕の合唱に意欲的に取り組み、大きく美しい声で歌っている。	2.9	⚡3.3
剛 健 (体)	効果的な資料の活用など工夫して道徳の授業を行うとともに、教科化へ向けて準備を進めている。	2.7	3.4
	構成的エンカウンターやアサーショントレーニングをとり入れるなどして人間関係能力の育成に努めている。	⚡3.0	3.6
	個別の目標を持って積極的に体力づくりや部活動等に取り組んでいる。	2.7	3.0
	徒歩による登校ができている。	2.3	2.8
	昼休み時間に積極的に運動を行っている。	⚡3.1	2.9
	自分の健康状態を把握し、積極的に健康増進や疾病治療に努めている。	⚡2.7	⚡3.6
	食や睡眠への意識が高まり、規則正しい生活を送っている。	3.0	3.2
	災害や事故等への危機意識を持ち、安全に注意して行動している。	3.3	3.6
	進んでボランティア活動や地域行事に参加している。	⚡3.3	3.1
生 徒 会	生徒会が主体となるように、それぞれの行事を工夫している。	3.0	⚡3.3
	災害や事故を想定した実際の避難訓練が実施できている。	⚡3.3	3.6
	地域行事へ積極的に関わったり、地域や卒業生等の人材を活用したりするなど地域との連携を図っている。	3.3	3.6

評価平均が3.0を上回る項目や2学期と比べて0.3以上上昇した項目が多く見られ、学校経営の重点課題を概ね達成できたのではないかと考えます。特に、2年間かけて研究・実践を積み重ねてきたキャリア教育によって、自らの生き方を考え、何事にも目標を持って取り組む姿勢が育成されたと捉えます。来年度も生徒の実態を的確に捉え、より良い学校経営・運営につなげていきます。

平成30年度鹿児島学習定着度調査の結果

1月16日から2日間にわたって1・2年生で実施した鹿児島学習定着度調査の県の結果が公表されました。

本校は、1・2年生とも県平均を上回っており、特に「基礎・基本」の定着が図られている結果でした。また、無答率も非常に低く、粘り強く問題に取り組むことができていました。しかしながら、「思考・表現」の問題では、正答率が低いものもあり、表やグラフ、資料等から規則性を見いだしたり、それらに関連付けて説明したりする力が十分に身に付いていないという課題も見られました。各教科で分析を基に追指導を行っていますが、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善にさらに努めていく必要も感じました。